

重点施策 (6つの柱)

- *福祉政策と同和対策
- *不安のない県民生活づくり
- *スポーツの振興とすこやかな県民づくり
- *住みよい郷土づくり
- *めくまれない産業対策
- *教育と文化の振興



ポスト国体の新しい県づくりに

全力をあげて……

昭和四十七年度県政スタート

昭和四十七年度の県政を進めるにあたって

ことは本県にとつて開県百一年目、すなわち第二世紀の初年にあたる記念すべき年であります。

黒潮国体と身体障害者スポーツ大会に結集された県民のあの力強いエネルギーと団結の力を基礎として、ポスト国体の新しい県づくりに全力をあげて第一歩を踏み出したいと存じます。

今日、わが国をとりまく内外の政治・経済情勢は、想像以上に大きく動きつつあり、これらの諸情勢は、あらゆる面で県民の生活に、また県政の行くえに少なからぬ影響をおよぼしてきています。

いままでもなく、県政に課せられた使命は、県民の生活をまもり将来の発展の基礎を確立していくところにあります。私は県政の担当者として、戦後第二の激動期ともいふべき年を迎え、内外の諸情勢に十分に思いをめぐらし、着実にしかもあるべき将来への展望を失することのないよう努力してまいりたいと心に期するものであります。

こうした考えにたつて、県政が基本目標とする「福祉和歌山」「健康和歌山」「文化とスポーツの和歌山」の実現へ、着実に効果ある施策を積極的に進めるとともに、道路その他の地域的アンバランスの是正、さらには中小企業・農林漁業など経済変動により特に苦境にたつめくまれない産業のための施策を重点に取り組みます。

(二月定例県議会における大橋知事の所信説明より)

福祉和歌山をきざぐ

県民のだれもが安心して生活できる福祉県づくりは、県政の重要な柱です。

おとしよりが不安なく老後を暮らせるための老人福祉、からだの不自由な人びとや精神薄弱のかたたちの自立更生をお助けし、希望をもって生活ができるようにする身体障害者福祉などの対策。

母子家庭のすこやかな生活を願う母子福祉対策、さらに、従来から県政の最重要問題として取り組んできた同和対策は、同和対策長期計画の達成をめざして、強力な施策を進めます。県民の同和運動をいっそう高め、地区環境整備事業や産業の振興、同和教育の充実などと積極的に取り組みます。

健康和歌山をつくる

健康で明るい県民づくりには、スポーツの振興とあわせて、県民の健康管理に万全を期していかなければなりません。

まずポスト国体の重要課題として、丈夫な子どもを生み、たくましく育てる「黒潮の子」運動をはじめ、医科大学など県立医療機関を整備充実していきます。また、失なわれつつある自然環境の保護ともつながる事業として、自然に親しむ運動を実施し、散歩やサイクリングを楽しめる「みどりの道路」整備に着手します。

文化とスポーツ和歌山をひらく

これからの百年を先取りし、開県二世紀の新しい和歌山県をつくらせていくには、教養のある明るいおののおいのある人づくりが根底です。

小中学校の教育内容の充実、高等学校の施設整備、特殊教育、社会教育などに力を入れ、一方、芸術文化をさかんにし、祖先の遺産である文化財の保存や文化施設の整備をすすめるなど、和歌山県の将来を考えた幅広い積極的な施策を講じます。

また、強くたくましい青少年を育て、同時に県民の健康維持に大きな役割をもっているのはスポーツです。さいわい黒潮国体は、スポーツに対する正しい理解とあふれる教訓を残してくれました。これを契機に、スポーツが県民生活の間にしっかりと根をおろし、高い水準のスポーツ県にしていきたいと思います。

昭和47年度県予算

1000億円 おもな使い道

★予算のなかから県民生活に密着したおもな事業をひろいあげてみました。

身体障害者

福祉工場を建設

★同和对策費大幅アップ

老人に 国民年金保養センター(鉄筋二階建て、七十五人収容)の誘致が確定したため、県開発公社がその用地造成に着工。また、この施設を核として、老人ニュータウンの実現をめざします。

身体障害者

重度身体障害者の方々に楽しく働ける場を、和歌山市に「福祉工場」を建設。健康管理施設もそなえた全国でも数少ない施設です。盲人用交通安全標識の整備。ろうあ者生活教室の開催。国際身体障害者スポーツ大会への選手派遣費も準備しました。

母と子に

肢体不自由児通園施設を和歌山市につくりだす。保母大学講堂の開設。母子家庭の所得安定対策として、家庭奉仕員や調理人への道を開いたり、母子家庭修学資金(母子福祉資金、寡か)福祉資金の充実をはかりました。

勤労者に

労働者信用保証協会に五百万円を出し、勤労者の資金借り入れの際の保証率を十倍に引き上げました。持ち家建設をすすめていたため、住宅資金借り入れの際の利率四割を県が肩代わりします。

緑道

和歌山市紀三井寺一毛見間の南海電鉄軌道敷道を木立と遊歩道、サイクリング道路に整備します。二年計画で、総事業費一億五千六百万円。将来は、温山荘、紀三井寺、新和歌浦を結ぶ散策コースにする予定です。

住宅

県営公営住宅二百七十戸、同和住宅四百七十戸を建設します。総事業費九億二千一百万円。

生活圏道路

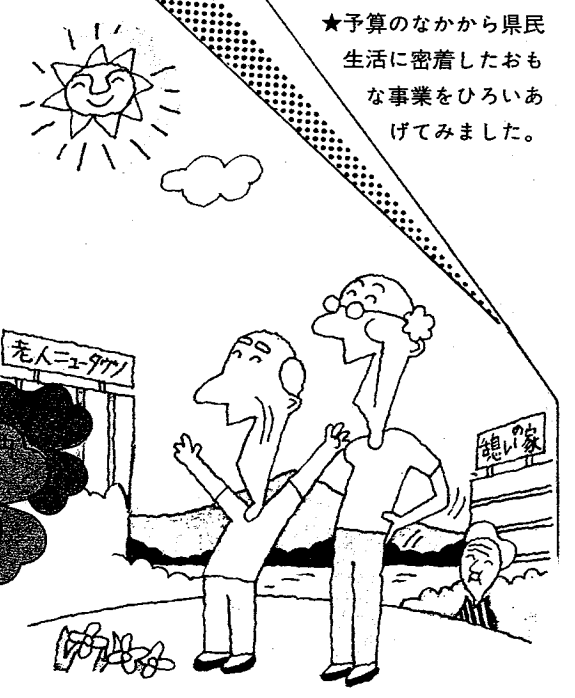
三年計画で、人家周辺のすべりの生活圏道路を舗装するつもりです。ことしの事業費は、十五億八千八百万円。

新県民運動

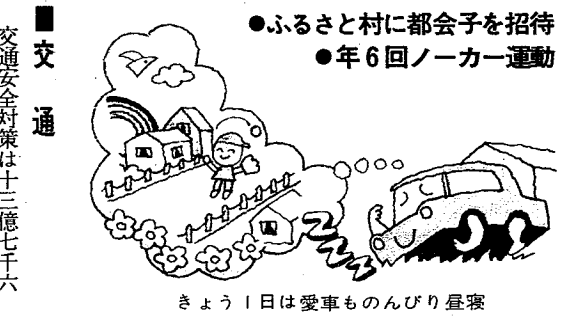
主要国道の植樹を中心とした花いっぱい運動、新県民運動推進団体の育成なども強化します。

基礎(道路)整備

橋本から高野竜神スカイラインを有料道路として整備するた



同和对策 同和对策長期計画を強力に推進するため、前年度にくらべ七十七億増の、総額十九億三千九百万円を計上しました。県民の同和運動をより強力に進めるため、同和委員会を改編強化します。皮革産業の構造改善事業を実施。経済更生資金、環境整備資金なども、あわせて十億三千三百万円と大幅に増額しました。また、住宅整備資金も一億四千九百万円を準備しました。

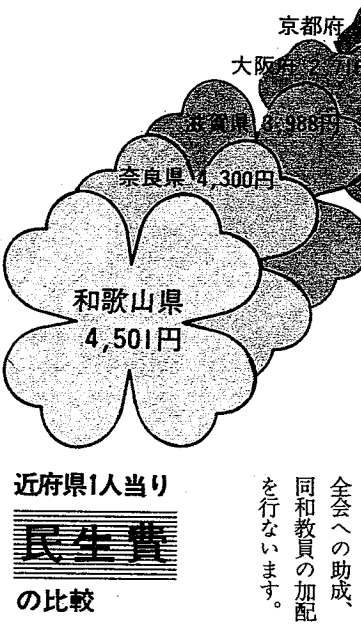


交通 交通安全対策は十三億七千六百万円。昨年度の二・五倍と大幅アップしました。信号機八十七カ所、歩行者専用信号機六十カ所、道路標識三千四百本などを設置。自動車運転免許試験場も老朽、手狭になったので、三年計画で移転改築。「愛車を一日休ませる運動」ノーカーデーを年六回、偶数月に実施します。

公害 紀の川に水質自動測定器を設置するなど、公害監視体制を強化するほか、公害技術センターの試験、研究体制を充実します。また、企業に公害防止施設の改善整備をすすめてもらおうと二億円を用途に融資します。

消費生活 消費生活センターを利用して、にくい郡部、山間部の方々のために、バスを利用して移動消費生活センターを開設します。

治安 警察官六十一人をふやし、交通違反や、暴力犯、兇悪犯などの取り締まりを強化します。防犯 石油コンビナート地帯の防犯を万全にするため、化学消火剤オイルフェンス、運搬車などを配備。旅館街の消防設備の整備の指導も強化します。



二十種目のスポーツ教室

黒潮の子運動も強力に推進



ボクは黒潮の子!

国体施設をフルに活用して、二十一種目のスポーツ教室を開講。また、黒潮国体一周年記念行事として、県民総参加スポーツ大会を開催。懸案の健康体力開発センターも基本設計に着手。市町村の体育施設建設に役立てていただくことと、スポーツ施設整備貸付金も準備しました。

休日急患対策として、各市町村のブロックごとに指定医制度を実施することになりました。へき地医療対策は五千八百万円。巡回診療の強化、保健センターの設置調査など行ないます。県立医科大学に、じん臓病患者のために人工透析装置(人工じん臓)二台など新器材を整備するほか、スモン病、肝臓疾患

に対する治療研究費も計上。三DK、二十四戸の看護婦団地を一億五千百万円で建設します。

青少年に 紀北青年の家の建設。ちびっ子広場三十五カ所、児童会館十五カ所、若もの広場四カ所の建設補助をします。

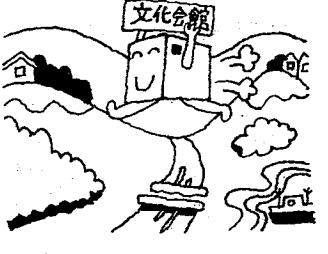
住宅 県営公営住宅二百七十戸、同和住宅四百七十戸を建設します。総事業費九億二千一百万円。

生活圏道路 三年計画で、人家周辺のすべりの生活圏道路を舗装するつもりです。ことしの事業費は、十五億八千八百万円。

新県民運動 主要国道の植樹を中心とした花いっぱい運動、新県民運動推進団体の育成なども強化します。

基礎(道路)整備 橋本から高野竜神スカイラインを有料道路として整備するた

移動県民文化会館



高校授業料の値上げは、諸般の事情を検討の結果、やむをえず実施に踏み切りましたが、そのかわり父兄負担の増加をきたさないよう一般需要費一億三千九百万円を計上。また、母子家庭修学資金の貸し付け額や高校進学奨励金をそれぞれ増額。紀北養護学校を建設

とそれぞれ事業補助を行ない。また、あらたに、統廃合である家になった山間の学校を「ふるさと村」として整備。都会の児童の夏季学校に開放したり、都会人の自然に親しむ憩いの場として利用していただきます。

すむほか、重度心身障害児の家庭訪問教育を行なうことになりました。

中小企業金融を充実 金融の円滑化をはかるため、諸制度を充実し、計十六億二千万円を準備。ドル不況特別融資として三億三千万円を、輸出関連緊急融資の利子を軽減するたため二千六百万円の利子補助も行ないます。

林業 林業センターの建設に五千万円。林道の整備に七億八千五百万円を計上しました。

漁業 五年計画、総事業費二十一億円で、串本町に大型浅海漁場を建設。初年度分三億千五百万円。内水面漁業センターを一億二千七百万円で建設します。

募ります



懸賞論文
開県第二世紀
「これからの和歌山県」
あなたのビジョンを
お寄せください

ことしは黒潮国体の成果をみ
のらせるスタートの年であり、
また、開県百一年と輝く第二世
紀への出発点でもあります。

懸賞論文(二〇一提案)
募集要領
テーマ これからの和歌山県
内容 「これからの和歌山県づく
り」の新しいアイデア、計画

同和対策特別委員会
一月十一日と二月一日に委員
会を開き、昭和四十七年度当初
予算における同和対策事業重点
施策の課題を中心に審議。また

山村対策特別委員会
一月十八日から三日間、「過
疎地域振興計画」と「山村振興
の県費特別助成事業」の研究調
査のため、長野県議会と同県長
門町を訪問し、工場就業施設、
長門牧場、白樺高原、観光、別
荘の開発などの実情を視察し、
今後の本県山村対策のため大き

な成果をおさめました。
臨時会付議事項調査特別委員会
昨年十月開催の臨時県議会に
付託された有田下津地区の土地
造成に関する事件などについて
前後九回にわたって委員会や現
地調査を行ないました。その結
果、暴力追放、県営工事の監督
の強化、入札制度の合理化など
を当局に強く要望する旨、三月
九日、二月定例県議会の本会議
で委員長から報告して、調査を
終わり、本委員会を解散しまし
た。

つて慎重審査し、その結果、各
会計の決算を認定することに決
め、このことを二月定例県議会
に報告することになりました。
農林委員会
一月二十七日に奈良県を訪問
し、同県南和家畜保健衛生所の
統合の実情と林業試験場の施設
などを視察調査し、本県で懸案
などについている家畜保健衛生所
の統合と、林業試験場の増設案に
ついて多くの収穫をえました。

国体対策特別委員会
二月十五日から三日間、国体
の先催である長崎県を訪問し
る県自動車運転免許試験場の移
転新設計画の参考とするため、
先進県である岡山県の同施設を
視察し、試験場をはじめ、安全
運転学校、運転適性検査所など
の運営状況を調査研究しました。
公営企業決算審査特別委員会
二月十五、十六の二日間にわ
たって委員会を開き、東亜燃料
丸善石油、富士興産の公害防止
協定、関西電力海南海南発電所と
の協定交渉、大石環境庁長官の原
子力発電所ボーリング調査に関
する発言問題、交通対策、特に
和歌山線の問題について審議し
ました。また、海南海南、関西
電力海南海南発電所、富士興産の現

地調査を行ないました。
三月七日に委員会を開いて、
関係者から関西電力海南海南発電
所の三、四号機増設に関する公害
防止協定案の書面を聴取し
質疑を行ないました。
総務委員会
二月十八、十九の二日間に
わたり、現在本県が計画してい
る県自動車運転免許試験場の移
転新設計画の参考とするため、
先進県である岡山県の同施設を
視察し、試験場をはじめ、安全
運転学校、運転適性検査所など
の運営状況を調査研究しました。
公営企業決算審査特別委員会
二月二十二日、委員会を開き
昭和四十五年度県公営企業各会
計の決算の審査を行ない、採決
の結果、各会計の決算はこれを
認定することに決め、このこと
を二月定例県議会に報告するこ
とになりました。(県議会事務局)

利用できます
新婚部屋・老人部屋の新築
に明るい生活づくり資金
農山漁村の後継者やおとしよ
りの独立部屋などを建てる資金
を借り入れる際、融資機関(農
業協同組合、漁業協同組合)が
低利で資金を融通できるよう、
県がその融資機関に対して利子
を補助しようとするものです。
借り入れ資格、後継者住宅で
は、農山漁業にまつばら従事してい
る二十歳未満の方。老人住宅で
は、同様に六十五歳以上の老人。
貸し付け条件、独立住居を新

築する場合に貸し付けるもので、
それに要する費用の八十パーセント
で、百万円を限度。利率は、貸し付
け後、五年間は年五分、残り五
年間は年八分。償還方法は、三
年間据え置き、残り七年間で元
金を均等償還。
申し込み・問い合わせ先、県
内農業協同組合、漁業協同組合。
家族旅行や研修に
ママさん会館を
婦人の方はもちろん、ご家族
連れや老人クラブ、また婦人會
を含む団体の場合は、男子の方も
利用できます。
予約は、電話(〇七三九四)
二二三〇五〇か、ハカキで西牟
婁郡白浜町古賀浦三七七〇、マ

電波で結ぶ茶の間と県政
テレビ「紀州アルバム」
「母親クラブ、子どもクラブ」
四国テレビ 4月2日・9日 7:45~8:00
毎日テレビ 4月14日 8:00~8:15
ラジオ「広報アワー」県政の動きとお知らせ
和歌山放送(日曜を除く毎日)12:30~12:35
映画「県政トピックス」
県内常設映画館にて上映中

実施などについて、具体的、建
設的な提案。たとえば、社会福
祉、医療、交通、公害、自然保
護、過疎対策、県土開発、教育、
文化、スポーツなど、どんな問
題を取り上げても結構です。提
案の記述方法は自由です。
字数 四百字詰原稿用紙二十枚
以内。ただし、図表、写真は別
内容の概要を原稿用紙一枚にま
とめ、別に添えてください。
応募資格 和歌山県内に在住す
る方、または和歌山県内の事業
所(学校)に勤務(在学)する
方。応募はグループによる共同
執筆も結構です。
応募方法 住所・氏名(ふりが
な)・性別・生年月日・職業・
勤務先(学校名・学年)、電話
番号、グループの場合はグルー
プ名と代表者氏名を文頭に書い
てください。
締め切り 昭和四十七年五月三
十一日(当日消印有効)
提出先 和歌山市小松原通り一
ノ一(郵便番号六四〇)和歌山

県庁、知事室広報課。
審査 学識経験者などで組織す
る審査委員会において行なう。
賞・賞金 特選一点二十万円、
優秀作五各五万円、佳作若干
点各二万円。
結果発表 七月ごろの予定。
その他 応募作品は一切返却し
ません。入賞作品の著作権は和
歌山県に帰属します。
日本育英会特別賞与
奨学生の募集
資格 昭和四十八年四月に進
学を希望する方で、学費の不足
する方。
貸与月額 ①高校四千円 ②
高専四千五百円(自宅通学) 六
千円(自宅外通学) ③大学④自
宅通学八千円(国公立) 一万一
千円(私立四年制) 九千五百円
(私立短大) ⑤自宅外通学一万
二千円(国公立) 一万七千円(私
立四年制) 一万四千五百円(私
立短大)
出願期限 五月二十日
和歌山小松原通り一ノ一(六四〇)

奨学金を受けようとする方は
在学(出身)学校の推せんが
必要ですので、学校の方へ相
談ください。
なお、詳細は、県学校教育課
内の日本育英会和歌山県支部
(〇七三四)三二二五〇二八へ。
瀬戸内海の環境保全
作文・標語・ポスター募集
テーマ かけがえのない郷土
の海。瀬戸内海。の環境保全に
ついて。
応募要領 ①作文 対象は小
中学生、表現は自由ですが、字
数は、小学生千五百字、中学生
千六百字、高校生二千五百字。
必ず学校所在地・学校名・学年
氏名を明記。②標語 どなたで
も結構です。ハガキ一枚に一点
住所・氏名を明記。③ポスター
どなたでも結構です。B二判を
標準。住所・氏名を明記。
締め切り 四月三十日
送り先・問い合わせ先 和歌
山市小松原通り一ノ一(六四〇)

県営住宅の入居者募集
○新万団地
所在地 田辺市神子浜
戸数 第一種 二十四戸
家賃 一万六千円
受け付け 四月二十日(二十
一日(田辺土木事務所)
○下富安団地
所在地 御坊市湯川町富安
戸数 第二種 二十四戸
家賃 八千六百円
受け付け 四月二十日(二十
一日(御坊土木事務所)

お知らせ
県からの受け取りは安全
で便利な口座振替制度を
いままでは、県が口座振替によ
って支払いをする場合は、県が
定めた特別の様式による請求書
で請求していただいていた。
四月一日からは、請求書に取
引銀行名、預金種別、預金名義
人および、口座振替の方法で支
払いを求める旨を表示してくだ
さるようになりました。

元満蒙開拓青少年
義勇隊員の方々へ
○満洲会主催による第九回満
蒙開拓青少年義勇隊隊員の
慰霊祭を行ないます。
日時 四月九日(午後一時)
場所 和歌山城内護国神社
○義勇隊出身者には、旧制中
学校卒と同等の資格が与えられ
ます。経歴書一通に、実費千円
を添えて満洲会へお申し込み
ください。修了書一通(個人保
存用)、証明書一通(官公署、学
校提出用)を、お送りします。
経歴書には、本籍地、現住所
氏名、生年月日、内原訓練所お
よび現地訓練所入所年月日、現
地での移動とその年月日、引き
揚げ年月を記入ください。
詳細は、和歌山市鳴神二四八
の三二一 大谷政雄方満洲会(〇
七三四)七二二三三七八へ。

催し
四月の移動県民相談室
行政相談、中小企業金融相談、
交通事故相談、内職相談、およ
び、弁護士による無料法律相談
を行ないます。
四月二十五日 那賀県事務所
(午前九時午後四時)
マさん会館へ。
利用料金(一泊一食)
大人二千円 小人千円

県民生活コーナー

お問い合わせ、県政相談は、和歌山県庁=和歌山市小松原通り1の1 ☎0734(23)6111・もよりの県事務所

消費生活センターだより
県経済センター二階
(〇七三四)三三一一五五一
今月は、木曜教室を受講されている和歌山市鳴滝団地の主婦



寺地捷子さんに、消費者としてのご意見を寄せていただきました。このサービスが実現しました。よく、「消費者は王様だ」といわれませんが、私は、「消費者は真に強い王様になれ」と言いたいのです。消費生活センターの先生方も、業者のロコミにおだてられた弱い王様では、私たちの生活は良くなりませんといわれています。私たちが、自主性のある賢い消費者として、たんに無駄買いをや、みえ買いを慎み、少しでも安く、しかも家族の健康に安全な商品の知識を、より多く持たなければいけません。

事件発生!



〇月〇日、午後一時四十分。「美浜町榎ヶ浜」で、軽自動車(盗まれた)と、御坊署に一一〇番。御坊署からの通報は、ただちに本部指令室をはじめ全県下に流れ、近畿管内にも手配された。御坊署からの通報を受けた機動捜査隊。「大阪方面への逃走が考えられる」と、待機していた二班が、府境の孝子検問所に急行した。だが、時間がすぎて手配の車があらわれない。やむをえず本部に引き返す途中、孝子検問所から、「手配中の車に検問を突破された」との連絡がはいった。同時に、大阪の深日検問所から、「手配中の車は、こちらを通過していない」と情報がはいる。機動捜査隊の覆面パトカーは深日検問所に直行。そこから孝

十七人のベテラン捜査員

昭和四十六年三月、多様化する犯罪にそなえて、機動捜査隊が設けられました。昼夜を問わない犯罪の発生。事件発生と同時に、機動捜査隊は活動を開始します。現在、太田隊長以下十七人の隊員が七班にわかれ、常時、三班が出動体制をとっています。また、広域化、スピード化する事件にそなえて、三台の覆面パトカーをフルに使って、警戒にあたっています。機動捜査隊の伊藤隊長は、「事件が発生したとき、最も大切なのは早く現場に行き、早く捜査を開始することです。その点近代装備とベテラン捜査員、そし



事件を追って...ただいまより出動します

- 行事メモ
4月1日、19日 春の防犯運動
4月6日、15日 春の全国交通安全運動
4月15日 近畿交通安全の日
4月29日 近畿管内広域一斉取り締まり

文化ニュー-2

県民文化会館 ☎(0734) 36-1331
会館自主事業 (大ホール)

魅惑のラテンムード
「トリオロスパンチョス」
4月12日 18時30分 1,500円 1,100円
800円 学生、勤労青少年 600円

(大ホール)
4月10日 わらび座公演 18時 600円
21日 労音「カンツオーネの女王ミルバ」 18時30分 1,300円

25日 バイオニアステレオコンサート 18時 無料
27日 民音「古賀政男リサイタル」 14時 19時 1,100円

(小ホール)
4月6日 エレクトーン発表会 10時 無料
7日 エレクトーン発表会 10時 無料
9日 ピアノ発表会 13時 無料
15日 ヤマハエレクトーンメイトメイトの集い 18時30分 300円

19日 労音「秋山和慶と大フィルメンバーによる弦楽合奏と協奏曲の夕べ」 18時30分 800円
22日 ピアノ発表会 14時 無料
23日 ピアノ発表会 13時 無料
26日 ヤマハエレクトーン教室子どものコンサート 18時 300円
27日 ジョイントギターリサイタル 19時 400円
29日 箏曲温習会 12時30分 無料

近代美術館 ☎(0734) 36-1331
4月7日~10日 美術日本刀展
7日~12日 和大総合美術展
15日~5月7日 現代日本絵画秀作展 (有料) 一般200円 学生 150円 小・中学生 100円
4月20日~24日 和歌山旺女美術展
27日~30日 和富会書展
<訂正> 3月号掲載の「向陽高校社会クラブ展」は、近代美術館側の都合により中止になりました。おわびのうえ訂正いたします。

博物館 ☎(0734) 23-2467
(常設) 和歌山の文化財
一般50円 学生30円
(4月から展示内容を一部変更しました)

紀伊風土記の丘 ☎(0734) 71-6123
資料館 常設展
一般50円 学生40~10円
紀伊風土記の丘への交通は
和佐線 岩橋バス停から南へ徒歩10分
鳴神線 鳴神団地バス停から東へ徒歩15分
※博物館と資料館は毎週月曜日と祝日の翌日が休館日です。



繊維デストを見学する木曜教室受講者 (寺地捷子)

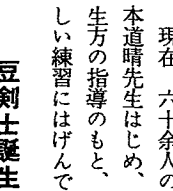
第七期木曜教室

- 食生活シリーズ
4月6日 食生活はどうかかわる
4月13日 安全な食器の選び方
4月20日 食品公害の知識
4月27日 百円献立(調理実習)
5月4日 野菜の流れ(和歌山中央卸売市場見学)
5月11日 レトルト食品試食会
5月18日 加工食品のチェックポイント
5月25日 牛乳を食べよう(調理実習)



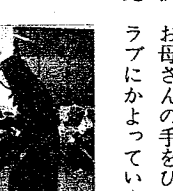
「一生けんめい」

武道館少年剣道部
「メイン・ド・オー」ハイッ。夕やみせまるころ、和歌浦にある県立武道館から、元気のいい気合が聞こえてきます。県立武道館少年剣道部は、小学生を対象に、精神、技術、体力を鍛え、立派な社会人に向けていこうと、昭和四十四年の十月に発足しました。



豆剣士誕生

最近、このクラブに幼稚園にいたって最近の小林君が入会し、少年剣士たちになじって、竹刀をふっています。小林君は、お母さんと武道館へ練習を見にきたとき、指導の秋山先生から「ほい気合が聞こえてきます。県立武道館少年剣道部は、小学生を対象に、精神、技術、体力を鍛え、立派な社会人に向けていこうと、昭和四十四年の十月に発足しました。いまは、クラブに行



武道館の柔道、剣道教室へ

柔道、剣道教室とも、少年、一般の部があり、指導者の高度な技術と豊かな経験を生かした特色ある指導を行っています。入会を希望される方は、和歌山市和歌浦 県立武道館(〇七三四)四四二六三四へ。

教育相談

家庭に必要な人間として
甘やかしたムードが一般化した最近の社会。その中で、家の「お手伝い」ということが、だんだん姿を消しつつあります。子どもには、家庭は家族みんなが協力しあってつくりあげていくものとして、「お手伝い」は、その責任を分担する意味で、きわめて重要であるという、自覚をもたせる必要があるのではないのでしょうか。一方、お話しの中にある「用事をいっける」ということを取り上げて考えてみましょう。

子どもに押しつけるのは、大変複雑な問題です。ここでは、質問のなかの「用事をいっける」ということを取り上げて考えてみましょう。現在、六十余人の部員が、橋本道晴先生はじめ、十一人の先生方の指導のもと、毎日、きびしい練習にはげんでいます。

子どもに押しつけるのは、大変複雑な問題です。ここでは、質問のなかの「用事をいっける」ということを取り上げて考えてみましょう。現在、六十余人の部員が、橋本道晴先生はじめ、十一人の先生方の指導のもと、毎日、きびしい練習にはげんでいます。

4月のスポーツ行事

- 4月2日、9日 庭球社会人1ナメント 紀三井寺運動公園
4月8日、9日 常陸宮賜杯軟式野球選手権大会県予選 紀三井寺運動公園
4月15日、16日、22日、23日、29日、30日 春季近畿地区高校野球大会 県予選(第一次) 紀三井寺運動公園(紀北地区)他
4月16日 県下実業団卓球選手権大会 下津町丸善体育館
4月29日、30日 和歌山県選抜庭球大会 日置川町庭球場
4月29日、5月1日 春季総合バスケット選手権大会 和歌山市 会場未定

家庭教育学級の活用を
お母さん方が、しっかりと「親の教育観」をもつということも、大事なことです。そのため、「家庭教育学級」が県下で二百六十学級開設されています。現在、同じ悩みをもつ約九千人の二両親が一年間に二十時間程度、楽しく勉強しておられます。ぜひ、お子さまのしあわせのために「家庭教育学級」をご利用ください。なお、学級への参加や詳細は、もよりの市町村教育委員会にご照会ください。(社会教育課)